

49

知ることの楽しさ、好奇心が 知識と向上心の原動力

ホスピタリティマネジメント株式会社

代表取締役社長

菅野 潔

皆さんには「仕事が楽しいと思える瞬間」が有りますか？

それは人に評価された瞬間、注目された瞬間、感謝された瞬間であり、さらには自らの達成感を味わった瞬間ではないでしょうか。

ホテルの仕事は、あらゆるお客さまのあらゆる目的やシーンを演出する事のできる素晴らしい可能性を持った職業です。お客さまに接しお客さまに評価され喜んでいただくためには、まずは皆さんが人間としての魅力をつけることが大切です。それは決して難しい事ではなく、「広く浅く」でも良いので仕事以外の事に対して興味と好奇心を持つことから始めてください。ホテリエとしての業務知識も重要ですが、興味を持った数が皆さんの知識の引き出しとして蓄積され、おのずと自分自身の魅力となりホテリエとしての価値が向上していきます。

興味の対象にジャンルは問いません。音楽（クラシック、ロック、K-POP...）、芝居、歌舞伎、お能、狂言、浄瑠璃、絵画、スポーツ、読書、映画、人間関係、食、旅行・・・なんでもかまいません。大切なことは今まで知らなかった世界に触れてみることです。

皆さん新しい世界に一步を踏み出して下さい。きっと皆さんの仕事に対する考え方や景色が違ったものに見えてくるはずです。ホテル業（宿泊業）は世界各国しかも将来にわたって決して無くなることはない普遍的ビジネスです。「ここであきらめたらもったいない・・・」自らの可能性に少しだけ投資をしてみてください。



菅野 潔 (すがの・きよし)

都ホテル東京（現シェラトン都ホテル東京）、ホテル西洋銀座（開発準備室、予約、営業、事業開発室等の各部マネジャー歴任）、国内初の総合会員制ホテル・ウラク青山（取締役総支配人）を経て、03年ホスピタリティマネジメント（株）を立ち上げ常務取締役就任。09年5月より代表取締役社長。ホテル西洋銀座当時よりコンサルティング業務、ホスピタリティ研修、マーケットリサーチなどを手掛ける。現在は、ホテル、旅館、婚礼ビジネス、飲食ビジネスの経営改善、経営分析、事業評価、各種研修等を手がけると同時に、異業種での講演・セミナー実績も多数あり、ホテル業界を側面から支援する会社として13年には会社創業10年目を迎える。